

### 児童が大活躍した学校運営協議会（有帆小学校）

有帆小学校では、6年生が学校運営協議会に参加し、『未来を豊かに生きるために、つけていきたい力とそのためすべきこと』のテーマで、地域の方と熟議が行われました。自分の考えをまとめるなど事前の準備がされていたため、話し合いはとても活発で充実したものになりました。また、熟議の司会進行だけでなく、記録や発表までも児童が分担し、主体的な取組が見られました。今後、開校70周年記念行事も含めて、有帆小学校のセールスポイントである学校・家庭・地域が一体となった教育の推進が期待されます。



### わが町探検学習（出合小学校）

出合小学校の2年生が、2グループに分かれて駐在所やJA山口農産加工場、地域交流センター、グリーンハウスを見学しました。地域交流センターでは、センター長さんに、どんな仕事をしていますか、どんな部屋がいくつありますか、何人働いていますかなどの質問をしました。そして、センターの自慢は何ですかとの質問に対して、地域の人は優しくとても協力的ですとのセンター長さんの名回答が印象的でした。こうした学びを通して、子どもたちは出合地域のよさや特色に気づき、関心を高めていくことでしょう。



### 小中高大かるた交流会（赤崎小学校・本山小学校・松原分校・竜王中学校）

パシッ！取り札が舞うと、オーッという感嘆の音がアリーナに響きます。本年度初めて山口東京理科大学生が参加し、竜王中学校区の学校と小野田高等学校かるた部との交流会が竜王中学校で開催されました。始めに高校かるた部の皆さんがデモンストレーションを披露した後、異校種による対戦が行われました。高校生が中学生に札の覚え方を教えたり、大学生一人に対し小学生3人が挑戦したりして、交流を深めました。かるたを通じて小中高大のコミュニケーションがつながり、本市のかるたが振興していくことが望めます。

